

まかせて会員さん、どっちも会員さん
いつもありがとうございます



蒲郡市ファミリー・サポート・センター

タスカル通信

第66号 令和7年4月7日発行

新年度が始まりました。子どもも大人も、それぞれが新しい心持ちでこの4月を迎えていらっしゃると思います。毎年繰り返されることも、ひとりひとりにとって人生の大切な節目。新たな生活が実り多いものとなりますように…。

ファミサポでは、新規のおねがい会員さんは増えていますが、その支援をしてくださる「まかせて会員」が不足しています。皆様のお知り合いの方などにお声かけをしていただき、多くの方たちに「まかせて会員」として子育て支援のお手伝いをしていただけるようお力添えとご協力をお願いします。



ファミサポからのお願い

&

お知らせ

●【全会員さんへ】

・転居等で住所や電話番号の変更、新年度にあたり、園や学校の変更、お子さんの誕生など登録内容に変更がある場合は、ご連絡ください。

●【まかせて会員&どっちも会員さんへ】

・当初、登録していただいた援助できる曜日・時間帯の変更がありましたら、ファミサポまで電話、FAX、メール等でご連絡をお願いします。

●【新規に援助依頼される方】へ

・新規に援助依頼される方は、援助が必要な月の前月の15日までに電話で申し込んでください。

●【通信と共に同封したもの】

・おねがい会員さんには「会員登録の意思確認に関する書類」を送付させていただきました。該当される方は「退会届」と「会員証」を5月25日(土)までにセンターに返信してください。電話での連絡もOK。

令和7年度説明会・講習会日程

R7年6/22(日)、10/26(日)、R8年2/22(日)

「シニア世代向け合同企業説明会」に出展

2月14日(金) 蒲郡市民会館 東ホール

ゴールデンウィーク中の援助について

●ゴールデンウィーク期間中は、普段よりもまかせて会員さんのご都合がつきにくい場合があります。早目の依頼をお願いします。

※4月29日(火)・30日(水・振替休)
と5月3日(土)～6日(火)はファミリー・サポート・センターがお休みです。



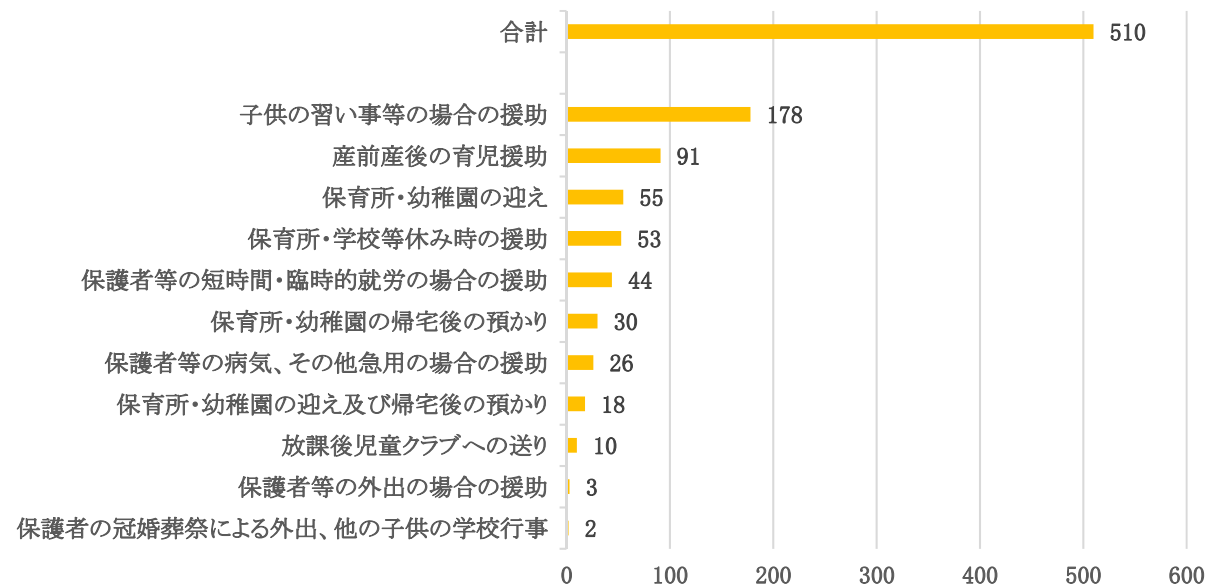
アドバイザーの大竹です。
頑張った甲斐があり3名の方が「まかせて会員」になりました。



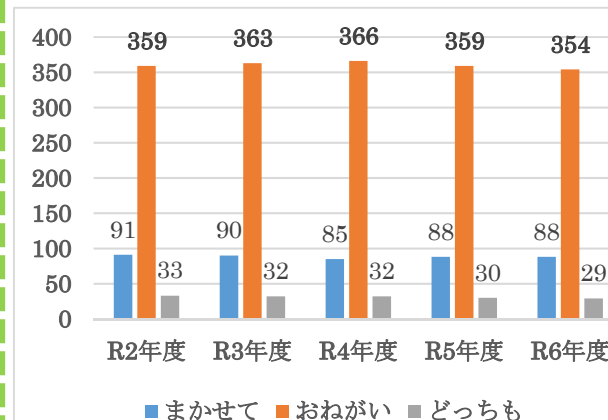
令和6年度事業実績と推移

【活動内容と件数】

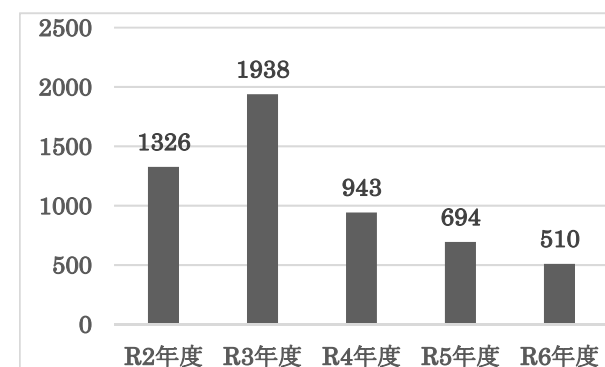
2024年4月1日～2025年3月末日 活動内容と件数



【会員数の推移】



【援助件数の推移】



【ひとりごと】

3月9日の『名古屋ウイメンズマラソン』では、26K救護所担当役員としてお手伝いをしました。私は2019年の大会を最後に、陸上審判員として裏方として大会のお手伝いをしています。大会では脱水状態でフラフラな人、転んで擦りむいた人、足が攣った人などには医師や理学療法士・看護師が対応します。一般のランナーは、手当ての後でレースに復帰できるようならコースに戻れ、関門の閉鎖時間内に走り抜ければ、ゴールを目指せます。

私も以前に、38kmの最後の救護所に脱水で駆け込んだ経験があります。自分でまっすぐに走れてないと感じて、このまま行ってもいいの？不安になり、診断の結果「給水をしっかり取って走って行ってください。」と言われ、なんとか無事にゴールすることができました。

救護所の全員が親切で、励ましていただきゴールまで『がんばろう』という気持ちになれました。

蒲郡市ファミリー・サポート・センター
〒443-0056

蒲郡市神明町22番28号

(がまごおり児童館内)

電話・FAX (0533) 65-9399

E-mail: tasukaru@city.gamagori.lg.jp

業務時間 月、水～土曜日 AM9:00～PM5:00

休業日 火、日曜日、祝日、年末年始



～ まかせて会員スキルアップ研修 ～ 「感染症がファミサポの援助に 与える影響と関わり」

3月16日に蒲郡公民館において、まかせて会員対象のスキルアップ研修を講師に健康推進課副主幹・感染管理認定看護師の戸澤真由美氏をお迎えし、「まかせて会員」13名、「ホームスタートがまごおり」から4名、一般参加者1名の計18名が受講しました。

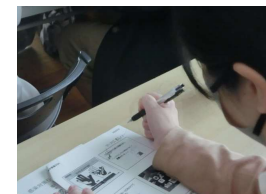
研修の講師は
こちらの方です。



【講師：健康推進課 副主幹
感染管理認定看護師 戸澤真由美氏】



私の講義スタイルは、皆さんが
ペチャクチャお話ししていても大丈夫です。
その中で皆さんとディスカッションが出来るといいな
と思っています。
感染症対策は難しいとか病院だけだと思っていらっしゃる方
が多いと思うので、そういったイメージを吹き飛ばしていただき、
身近で皆さんがされてるお仕事にもすごく密接している
ことだと思うので、今日は一つでも持ち帰っていた
ければと思っています。
今日は楽しくやっていますので
よろしくお願いします。



《参加者の感想》

・今現在、コロナの患者が少なくなり、あの頃とは違って対策もなくなっていたが、どの感染症でも感染対策が一緒だとわかった。講師の先生の話方がユーモアを入れて講義されたので聞き入った。

・手洗い、うがいなど基本的な感染対策はできている方だと思っていましたが、洗い残しがあったり消毒の具体的な仕方など知らないこともあったりして勉強になりました。家族にも本日学んだことを伝えていきたいと思います。

・ブルーライトをあててみて自分の手の洗い方、消毒の仕方、注意した方がいい所がよくわかりました。幼児と接する時は大人が注意してあげないといけないが、見ていない時に何でも触ったりなめたりするので、難しいができることはやっていかないといいけない。

・手洗い、掃除の仕方など改めてよくわかりました。
これから習慣にしたいです。

・戸澤講師さん本日はありがとうございました。
とても参考になりました。手袋の扱い、手洗いの方法、洗っているつもりでも洗い残しがありました。腕時計、携帯電話等の除菌をこれからしっかり行いたいです。

・ホームスタートと一緒に研修を受けさせて頂いてありがとうございました。今回の知識をもとに、誰も否定せず、全員を感染から守れるようにしたいと思いました。

・テンが良く話が進み興味を引き出して頂ける内容でとても良かったです。子どもに係わる時はもちろん仕事である介護でも基本に立ち返り役立てたいと思いました。ありがとうございました。

・感染に対する心構えが薄れてきたので、良い機会に消毒のやり方をしっかりおしえて頂いて大変勉強になりました。

・とても勉強になりました。改めて、感染予防について学ぶことができてホームスタートボランティアその他身近に生活していくのにも役立ちました。この先も感染対策を気を付けたいと思いました。ありがとうございました。

【実技】

【手洗いチェック】

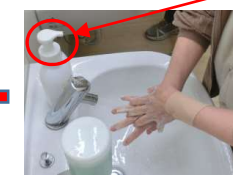
1. 皆さんが消毒液を手によく振りこんでから、ブルーライトを充てて液がしっかりついているかを確認します。



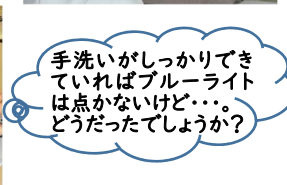
2. 手洗いは
“ポニョ、ポニョ魚の子”と歌って
15秒洗います。
・洗剤は容器のノズルをしっかり
下まで押して手に取ります。



3. 洗剤を付けて手全体を洗い、爪の間や指の間、両手首を洗います。
最後に洗剤をしっかりと流し、乾いたタオルで濡れた手を拭きます。



4. ブルーライトを充てて、手に消毒液がついていないか確認しました。



手洗いがしっかりできていればブルーライトは点かないけど...
どうだったでしょうか？

【使い終わった ゴム手袋の脱ぎ方】

「手袋の真ん中を反対の手でつまみます。」



【左手】⇒ ①



「中表に脱ぎます。」

「片手成功！」

【右手】⇒ ①



「左指2本で手袋の内側に入れます。」

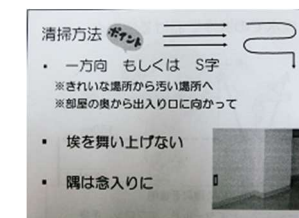
「中表に脱ぎます。」

「ゴム手袋は捨ててください。」

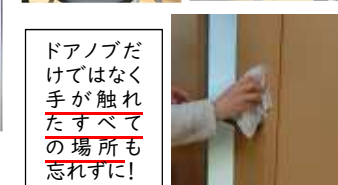
「ゴム手袋は使い回しをしない。」

【机・イス・ドアの拭き方】

キッチンハイター（濃度6%）を0.02%に薄める⇒
2ℓのペットボトルにペットボトルのキャップ（5cc）8杯を
先に入れ、後から水を入れること。



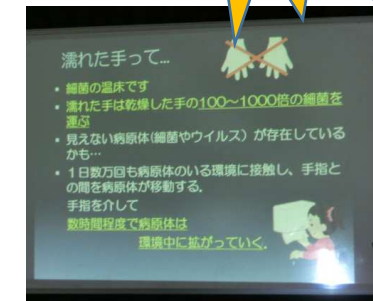
イスの背中
の穴の部分
を忘れず
に。



ドアノブ
だけではなく
手が触れた
すべての
場所も
忘れずに！



濡れた手は細菌の温床です。
アルコール消毒剤は乾いて効果が
発揮される。



研修では、新型コロナ5類移行後に起きているさまざまな感染症が、ファミサポの援助に与える影響と関わり方について、感染対策の基本を講義と実技を交え勉強していただきました。

研修の始めに戸澤講師の蒲郡から感染症患者を一人たりとも出さないとの熱い思いが語られました。また、研修の内容は大変分かりやすく、時にはユーモアを交えたお話に、皆さん時間が経つのも忘れ聞き入っていました。

実技では手洗いの仕方、掃除の仕方等、ここに載せきれないほどの盛沢山で貴重なお話でした。手洗いに関しては普段の自分のやり方が間違っていたことに皆さん「目から鱗が落ちた」と表現され、すぐ実行しなくてはと話していました。今日の研修で学んだことを家族にも共有していただき実践していただくことが、今後の援助にも役立つものと思います。